八雲町郷土資料館農機類標本台帳

一般名称: エンシレージカッタ	現地の通称:

資料種別: ◉ 製品-実物 ○ 製品-レプリカ ○ 製品-模型 ○ 製品図面 ○ 写真等 ○ 図書掲載 ○ その他

資料種類:

☐ 人力用具	☐ 手押式	☐ 耕耘用	☒ 調製用
☐ 畜力用具	☐ 乗用式	☐ 施肥播種	☐ 施設類
☒ 原動機具	☐ 牽引式	☐ 管理用	☐ 機素
☐ トラクタ具	☒ 定置式	☐ 収穫用	☐ その他

管理プレートNo.

台帳No. Y173

相手先番号等

統一分類記号

製作者・会社: International Harvester Co.

製造市・国名

製造年_購入年,標本収集年

使用目的・使用方法等

デントコーンの細断、吹き上げ、サイロ投入用エンシレージカッタ。
エンシレージカッタは、圃場の枯熟期のデントコーンを(鎌を使って人手で)刈取り、荷馬車等でサイロ際まで搬送してから、コーンを順次カッタの樋に載せるとコンベアによって運ばれ、シリンダまたはフライホイールの回転と同期した送込みロールに挟まれて一定長さずつ送られ、シリンダに付けられたカッタナイフで切断(細断)し、その材料がシリンダ上の羽根によって叩かれて吹上げパイプ中に吹き上げられ、その先端のエルボーからサイロ内に落下させる機能を持っている。材料の切断長は、送込みロールの回転数とカッターナイフ数によって調節できる。

利用経過収集記録意義等

1922(大正12)年に別カードY169のトラクタ付属作業機類と共にサイレージ関連作業機を導入した機種であろう。
カードY169意義等欄の「ここに酪農村八雲が始まった」を参照のこと。

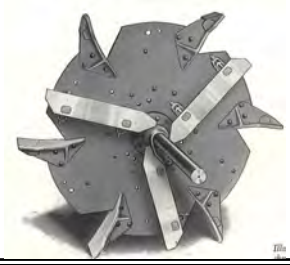
仕様書_解説等

右に全体図

IHC製TypeF型と推定すると
Flywheel Dia.:30in, Throat Width:9in,
切断長：2枚刃3/8,1/2,3/4,1/1 in.
4枚刃3/16,1/4,3/8,1/2 in.
回転数：800～1000rpm、所要動力：4～6Hp
能率：1/2切断時に3～6 ton/hr.

関連図1：標本シリンダー部
3-4：カタログ写真で、4はフライホイール手前に3個のナイフ(枚数は可変)、周辺に6枚の羽根が付いている。

外観特色関連図等



資料の所在: 別館収蔵庫

資料追記事項

資料管理経過

作業メモ追記文

農業機械学会北海道支部「農機DB作成委員会編